



保育所だより



令和7年3月号
平田保育所
 携帯①090-2860-6746
 携帯②090-2805-4940
 TEL 62-3207

寒波が過ぎて、少しずつ春の日差しが届くようになりました。所庭のプランターに植えたチューリップの芽が伸び、「大きくなってきたよ！」と花が咲くのを今から楽しみにしています。春はすぐ近くまで来ていますね。

「〇〇小学校へいくよ！」「次はぞう組さんになる！」と、4月からの就学や進級を楽しみにする言葉が聞かれるようになりました。この1年、子どもたちは様々な経験を通して、心も体もずいぶん大きく成長しました。いよいよ締めくくりの3月を迎え、一人一人の育ちを振り返り、自信を持って4月の新しいスタートができるよう支えていきたいと思ひます。

この一年の保護者の皆様のご協力に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

ぞう1組



ぞう2組



自分らしさを大切に小学校生活を楽しんでね！



3月の行事予定 *印については後日詳しくおたよりします。

- 2日(日) 清掃奉仕・保護者会役員会
 - 3日(月) 修了記念撮影【ぞう組】
身体測定週(～7日)
 - 4日(火) ひなまつり会・誕生会
保育所開放日
 - 5日(水) 入所前健康診断 13:30～
(令和7年4・5月入所児童対象)
 - 6日(木) 弁当の日
 - 7日(金) ぞう組親子おわかれ会 13:30～
 - 11日(火) おわかれ会
 - 13日(木) 保育所開放日
 - 14日(金) 集金日(新年度用品代)
 - 17日(月) 入所説明会(令和7年4月～7月入所児童対象)
 - 19日(水) にじいろ倶楽部 16:30～
 - 20日(木) 春分の日【祝日：休所】
 - 21日(金) 集金日(主食費)
 - 26日(水) 令和6年度修了式
 - 28日(金) 布団・衣類持ち帰り日
 - 29日(土)・31日(月) 希望保育*
- ◎避難訓練(予告なし)



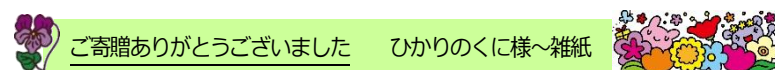
4月の行事予定

- 1日(火) 令和7年度保育開始(用品・布団・衣類持ち出し)
- 4日(金) 入所のつどい



お知らせ・お願い

- おわかれ会について(11日)
修了するぞう組さんと他のクラスの子もたちのおわかれ会をします。
- 集金について
14日にぱんだ組・こあら組・うさぎ組・りす組・ひよこ組は新年度用品代を集金させていただきます。購入された新年度用品もお渡しします。
21日にぱんだ組・こあら組は主食費を、ぞう組は主食費と修了記念写真代を集金させていただきます。よろしくお願ひします。
- 布団・衣類(用品)持ち帰りについて(28日)
年度末のため、衣類もすべて持ち帰っていただきます。布団・衣類は記名の確認をしてください。
用品はお子さまの年齢の用品がそろっているかを確認し、記名もお願いします。4月1日(火)にお持ち出してください。
- 希望保育について(29日・31日)
来年度の準備のため、希望保育とさせていただきます。保育希望調査は3月初めに行います。保育を希望されたお子さまは、弁当と水筒をお持ちください。離乳食のお子さまも弁当が必要です。



ご寄贈ありがとうございました ひかりのくに様～雑紙

平田保育会職員研修の日の保育時間についてのお願い

3月5日(水)は保育会の職員研修を18時30分から行いますので、延長保育はありません。ご迷惑をお掛けしますが、職員全員が参加する研修ですので、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

保育目標〇進級・進学を楽しみに過ごそう

1年間を子どもたちと一緒に振り返り、頑張ったことやできるようになったことをしっかりと認め、成長を喜び合います。また、進級する保育室へ行って遊んだり給食を食べたりもします。

ぞう組さんは、引き続き机と椅子で活動する時間を設け、4月からの生活に期待や喜びが持てるようにします。

生活目標〇身の回りのことを自分でしよう

持ち物の始末や準備・着脱・片付けなど、年齢に応じてできることが増え、自分でしようとする気持ちも持てるようになってきました。今後も一人一人の様子を見守りながら、できたことを一緒に喜び合って自信につなげていきます。

♥子育て通信♥ 命をいただく食育活動～

吉川商店さんと以久満さんに来所していただき、イカやブリをさばくところを見せてもらったり、質問に答えてもらったりしました。クラスごとに見学し、命の大切さについて考え、実際に触ったり、体の仕組みの不思議さを感じたりしました。

<イカの一夜干し>



ぞう組

ぱんだ組

触ってみたーい！

ぱんだ組さんもイカに興味津々でした。



こあら組

ぞう組さんとぱんだ組さんが、たわしを使ってイカをきれいにしました。



噛めば噛むほどおいしい！

うさぎ組

<魚の調理>



小さいクラスの子もたちもブリのお頭とご対面！

こんなに大きなブリをさばいていただきました。

食育活動を経験した子どもたちの家庭でのエピソードを保護者の方からお聞きしました。

・家では刺身を嫌がってあまり食べようとしなかったのですが「大切な命だから、ちゃんと食べないといけないんだよ！」と教えてくれ、食べるようになりました。

・「おいしかったー！」ととても喜んでいました。

この他にもうれしい報告がたくさんありました。命をいただいていることや、おいしく食べられるように調理をする人がいることを実感できる経験でした。これからもこの経験を大切に、あたり前に食べられることに感謝をしながら食事を楽しみたいですね。